

# 「日本マラソンの父」 金栗四三企画展

## 生田キャンパス9号館

「日本マラソンの父」大玉名高校がある熊本県「箱根駅伝生みの親」と玉名市の名誉市民として知られる金栗四三(1889-1983)・専大玉名高主催の「社」に関する企画展が、生田キャンパス9号館1階で開催されている。1月17日まで、専修大学スポーツ研究所主催。金栗は熊本県出身、専門に「箱根駅伝」に出場。日本マラソン界の発展に尽力し箱根駅伝を創設した。専大陸上競技部は1934年の箱根駅伝第15回大会に初出場、第20回大会で初優勝を果たした。金栗はこの大会の審判長を務めた。企画展で



金栗四三とオリンピック・箱根駅伝について紹介する企画展

### 武藤氏に感謝状 多額寄付

学校法人専修大学の「専修大学創立40周年記念事業募金」に多額の寄付をいただいた武藤佳昭氏に、日高義博理事長から感謝状が贈られた。12月13日、神田キャンパスで授与式が行われた。武藤氏は国内外で活躍する弁護士。育友会では2015年から3年間、副会長を務めた。武藤氏は「育友会支部懇談会では、九州や四国などを訪ね、子息の大学生活を支えるご父母の熱心な姿に触れた。寄付は、学生の勉学や専修大学の140周年を飾るにふさわしい活動に生かしてほしい」と語った。



感謝状を持つ武藤氏(中央)



は、金栗の歩みに重ねてオリンピックと箱根駅伝の歴史をパネルで紹介。陸上競技部に宛てた「体力努力」と力強く書かれた金栗の色紙と写真や、図書館所蔵の関連書籍などを展示している。また、陸上競技部のユニホームも飾ってある。金栗を描いた大河ドラマを見ていたという人間科学部1年次男子は「努力の人。日本の陸上界に大きな足跡を残した」と話していた。

## 専大玉名高 13回目の金賞 マーチングバンド全国大会



第47回マーチングバンド全国大会(主催・日本ママーチングバンド協会)で、専大玉名高は13回目の金賞を獲得した。演奏は「心花」をテーマに躍動感あふれる演奏演技を披露し写真、音楽器の美しい響きと、しなやかでスピーディーな演技に高い評価があった。部長の古賀来夢さん(3年生)は「いかに美しく演奏・演技するか、試行錯誤して練習してきました。最高の評価をいただき誇りに思います」と話した。

力気努力」と力強く書かれた金栗の色紙と写真や、図書館所蔵の関連書籍などを展示している。また、陸上競技部のユニホームも飾ってある。金栗を描いた大河ドラマを見ていたという人間科学部1年次男子は「努力の人。日本の陸上界に大きな足跡を残した」と話していた。

### 校友会情報

千葉県東北連合会総会  
▽1月25日(土) 12時30分  
▽JR南柏駅から徒歩1分「グランパークホテルザ・ルクシー南柏」  
〒270-0900・090-311-0028  
神奈川県連合会総会  
▽2月7日(金) 18時30分  
▽みなとみらい線日本大通り駅から徒歩2分「ロイヤルホールヨコハマ」  
〒220-0904・60740-9094・60740-9094  
旭川支部総会  
▽2月15日(土) 18時  
▽JR旭川駅から徒歩15分

### 税理士試験合格 卒業生へお祝い

1月15日刊行の校友会誌「アドニス」90号では、日高義博理事長、佐々木重人専修大学長、尾池守石専修大学長、小宮多喜次校友会長による新春特別座談会を掲載。われ専修人では、食品品卸売業(株)かねの代表取締役・遠藤伸太郎さん(平6石理工)が、商品企画事業を通じて地元石巻の復興にかける姿を紹介。

## 令和元年度補正予算

学校法人専修大学の令和元年度補正予算は12月11日開催の理事会・評議員会の議決を経て、別表のとおり決定した。1資金収支補正予算  
―当初予算額との比較―  
〔概要〕 予算規模は、当初予算に比べ1400万円の増(当初予算比0.04%増)で358億4474万円となっている。収入の部では、当年度収入合計が当初予算に比べ2億6537万円の減(当初予算比0.90%減)で291億7060万円。前年度繰越支払金は、当初予算に比べ2億7937万円の増で66億7414万円となっている。支出の部では、当年度支出合計が当初予算に比べ1億7666万円の増(当初予算比0.61%増)で292億1670万円。翌年度繰越支払金は、翌年度の収入となる前受金収入を含み、当初予算に比べ1億6266万円の減(当初予算比2.40%減)で66億2804万円となっている。2事業活動収支補正予算〔概要〕 事業活動収支補正予算では、事業活動収入計が当初予算に比べ1億6038万円の減(当初予算比0.66%減)で241億5376万円。事業活動支出計は、当初予算に比べ3148万円の増(当初予算比0.13%増)で238億5808万円となり、基本金組入前当年度収支差額は2億9568万円となっている。基本金組入額合計は、当初予算に比べ5872万円の組入額増(当初予算比1.17%増)で△50億7339万円となり、基本金組入前当年度収支差額と基本金組入額合計を合わせた当年度収支差額は、当初予算に比べ2億5059万円の支出超過額の増(当初予算比5.54%増)で△47億770万円となっている。前年度繰越収支差額(△385億9254万円)を加えた翌年度繰越収支差額は、当初予算に比べ539万円の支出超過額の減(当初予算比0.01%減)で△433億7025万円となっている。

### 学校法人専修大学 令和元年度 資金収支補正予算書 (概要)

収入の部	科目	当初予算額	補正予算	増○減△	補正後予算額
収入の部	学生生徒等納付金収入	19,620,432,000	△ 158,213,000		19,462,219,000
	手数料収入	1,176,031,000	0		1,176,031,000
	寄付金収入	200,000,000	0		200,000,000
	補助金収入	1,433,934,000	△ 62,619,000		1,371,315,000
	国庫補助金収入	1,419,252,000	△ 64,619,000		1,354,633,000
	地方公共団体補助金収入	14,682,000	○ 1,000,000		15,682,000
	学術研究振興資金収入	0	○ 1,000,000		1,000,000
	資産売却収入	200,000,000	○ 18,822,000		218,822,000
	付随事業・収益事業収入	628,527,000	○ 25,523,000		654,050,000
	受取利息・配当金収入	76,875,000	0		76,875,000
	雑収入	728,251,000	○ 31,203,000		759,454,000
	借入金等収入	900,000,000	0		900,000,000
	前受金収入	3,551,137,000	○ 4,036,000		3,555,173,000
その他の収入	4,712,029,000	○ 43,562,000		4,755,591,000	
資金収入調整勘定	△ 4,091,237,000	△ 167,693,000		△ 4,258,930,000	
当年度収入合計	29,435,979,000	△ 265,379,000		29,170,600,000	
前年度繰越支払資金	6,394,770,761	○ 279,379,200		6,674,149,961	
収入の部合計	35,830,749,761	○ 14,000,200		35,844,749,961	

支出の部	科目	当初予算額	補正予算	増○減△	補正後予算額
支出の部	人件費支出	14,525,396,000	△ 131,405,000		14,393,991,000
	教育研究経費支出	5,138,242,000	○ 128,175,000		5,266,417,000
	管理経費支出	1,441,518,000	○ 47,792,000		1,489,310,000
	借入金等利息支出	18,544,000	0		18,544,000
	借入金等返済支出	317,770,000	0		317,770,000
	施設関係支出	5,732,982,000	○ 47,671,000		5,780,653,000
	設備関係支出	1,471,443,000	△ 177,501,000		1,293,942,000
	資産運用支出	750,018,000	0		750,018,000
	その他の支出	1,301,908,000	○ 50,637,000		1,352,545,000
	[予備費]	150,000,000	0		150,000,000
	資金支出調整勘定	△ 1,807,776,000	○ 211,293,000		△ 1,596,483,000
	当年度支出合計	29,040,045,000	○ 176,662,000		29,216,707,000
	翌年度繰越支払資金	6,790,704,761	△ 162,661,800		6,628,042,961
支出の部合計	35,830,749,761	○ 14,000,200		35,844,749,961	

### 学校法人専修大学 令和元年度 事業活動収支補正予算書 (概要)

教育活動収入の部	科目	当初予算額	補正予算	増○減△	補正後予算額
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	19,620,432,000	△ 158,213,000		19,462,219,000
	手数料	1,176,031,000	0		1,176,031,000
	寄付金	200,000,000	0		200,000,000
	経常費等補助金	1,433,934,000	△ 62,619,000		1,371,315,000
	国庫補助金	1,419,252,000	△ 64,619,000		1,354,633,000
	地方公共団体補助金	14,682,000	○ 1,000,000		15,682,000
	学術研究振興資金	0	○ 1,000,000		1,000,000
	付随事業収入	628,527,000	○ 25,523,000		654,050,000
	雑収入	728,251,000	○ 31,203,000		759,454,000
	教育活動収入計	23,787,175,000	△ 164,106,000		23,623,069,000
事業活動支出の部	人件費	14,525,396,000	△ 131,405,000		14,393,991,000
	教育研究経費	7,417,687,000	○ 96,688,000		7,514,375,000
	管理経費	1,659,148,000	○ 47,792,000		1,706,940,000
	徴収不能額等	0	0		0
教育活動支出計	23,646,330,000	○ 31,368,000		23,677,698,000	
教育活動収支差額	140,845,000	△ 195,474,000		△ 54,629,000	
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	76,875,000	0		76,875,000
	その他の教育活動外収入	0	0		0
	教育活動外収入計	76,875,000	0		76,875,000
	借入金等利息	18,544,000	0		18,544,000
教育活動外支出の部	借入金等利息	18,544,000	0		18,544,000
	その他の教育活動外支出	0	0		0
	教育活動外支出計	18,544,000	0		18,544,000
	教育活動外収支差額	58,331,000	0		58,331,000
特別収入の部	經常収支差額	199,176,000	△ 195,474,000		3,702,000
	資産売却差額	0	○ 3,720,000		3,720,000
	その他の特別収入	450,100,000	0		450,100,000
	施設設備補助金	0	0		0
	その他の収入	450,100,000	0		450,100,000
	特別収入計	450,100,000	○ 3,720,000		453,820,000
	資産処分差額	11,720,000	○ 120,000		11,840,000
	その他の特別支出	0	0		0
	特別支出計	11,720,000	○ 120,000		11,840,000
	特別収支差額	438,380,000	○ 3,600,000		441,980,000
[予備費]	予備費	150,000,000	0		150,000,000
	基本金組入前当年度収支差額	487,566,000	△ 191,874,000		295,692,000
	基本金組入額合計	△ 5,014,665,000	△ 58,725,000		△ 5,073,390,000
	当年度収支差額	△ 4,527,109,000	△ 250,599,000		△ 4,777,708,000
	前年度繰越収支差額	△ 38,848,535,000	○ 255,993,000		△ 38,592,542,000
基本金取崩額	基本金取崩額	0	0		0
	翌年度繰越収支差額	△ 43,375,644,000	○ 5,394,000		△ 43,370,250,000
事業活動収入計	24,314,150,000	△ 160,386,000		24,153,764,000	
事業活動支出計	23,826,594,000	○ 31,488,000		23,858,082,000	

備考 1. 教育活動収入の部「寄付金」は施設設備寄付金を除く。  
2. 教育活動支出の部「人件費」には退職給付引当金繰入額を含み、「教育研究経費」と「管理経費」には、それぞれ減価償却額を含む。